平成28年度
木曽三川連合総合水防演習・広域連携防災訓練

平成28年5月29日（日）に木曽川流域における洪水被害、名古屋港における高潮被害、水防関係者の水防技能の習熟と防災関係機関が相互に連携した複合型災害に対する各種訓練による防災体制の確立を図るため、演習・訓練が行われ、約1600人が参加しました。三重県からは、木曽岬町消防団が参加して水防工法（シート張り工）を実演しました。

【メ　イ　ン会場】愛知県稲沢市祖父江町地先（サリオパーク祖父江）
【サテライト会場】名古屋市港区港町地先（名古屋港ガーデンふ頭）

開会式・閉会式

訓練の状況

水防団・消防団による水防工法の作業状況

杭打ち積み土のう工

作業完了した各種水防工法

シート張り工

五徳縫い工

ヘリによる救助状況

重機による荒締切の作業状況

主催

国土交通省中部地方整備局、愛知県、岐阜県、三重県、稲沢市、愛知県尾張水害予防組合

協力

国土交通省中部地方整備局、気象庁名古屋地方気象台、国土地理院中部地方測量部、第五管区海上保安本部、陸上自衛隊第10師団、愛知県、岐阜県、三重県、愛知県警察、愛知県防災航空隊、稲沢市、一宮市、犬山市、江南市、岩倉市、大口町、扶桑町、津島市、弥富市、羽島市、木曽岬町、愛知県尾張水害予防組合、海部地区水防事務組合、木曽川右岸地区水防事務組合、(一社)愛知県建設業協会、(一社)愛知道路災害対策協力会、中部地方防災エキスパート、(一社)リバーテクノ研究会、稲沢市四貫上・拾町野自主防災会、祖父江小学校区自主防災会、稲沢市立祖父江小学校、稲沢市立長岡小学校、岐阜大学、名古屋大学、名古屋工業大学、愛知工業大学、大同大学、中部大学、名城大学、稲沢厚生病院、稲沢市社会福祉協議会、防災ボランティア稲沢、防災ボランティア祖父江、愛厚はなのきの里、ユニー(株)、(株)サークルKサンクス、名古屋港管理組合、(一社)日本建立波除協会中部支部、(一社)日本海上起重技術協会中部支部、全国港湾事業協会東海支部、中部港湾空港建設協会連合会、(一社)海洋調査協会、(一社)日本潜水協会、(公社)名古屋港振興会、名古屋港水族館(株)、名古屋港運送協会ターミナル部会、名古屋港木材産業協同組合、NPO法人中部みなと防災ネット小型船舶操縦事業協議会、(独)水資源機構中部支社(予定含む)